



こんにちは！11月は七五三がありますよね。同性の多胎児の場合は、2人(3人)ならんで可愛い♡
 うちは女男なのでほんとは一緒にはできないのですが、娘は満三歳、息子の場合は、
 12月生まれなので無理矢理、数え年で五歳ってことにして同時に済ませました(#^.^#)
 3歳の子どもを2人連れての着付け。写真撮影、お参りは大変でしたが
 今は写真の可愛い姿をみて良い思い出になっています♪



グズグズ対策、寝かしつけ(-_-)zzz

今回はよく「ふたごの会」でも話題になる、寝ないときはどうしてる？について書いていきます。
 赤ちゃんは、手足を動かすこと排便と泣くことおっぱいを飲むこと以外は1人では何もできません(*'▽')
 ってことは十分わかっちゃいるのですが、授乳の準備、おむつ交換、お着換え、入浴などなど
 山ほどある赤ちゃんのお世話は大変！ましてや多胎児のお世話は何倍？？？って感じです(@_@)
 どうにか工夫して乗切るしかありません(T_T) そこで便利グッズをいくつか紹介します！

- 授乳クッション～私は使いませんでしたが、腕のたるさが軽減するようです♪
- スリング～赤ちゃんを包み込むように抱っこできますから赤ちゃんがグズっていても泣き止むことが多かった記憶があります。腕や腰の負担軽減、ちょっとした家事などもできました。
- ラック～今は電動オルゴール付きもありますね。うちは手動でしたが二人同時に泣くときに1人は抱っこ、1人はラックに乗せて膝で揺らして寝かしつけに使いました。
- メリー～頂きもので新生児のころ利用しました。ぐるぐる回ってるのを見つめているだけですが、音楽も流れるし以外と使えました。今は大きくなった時にベビージムになる物もあります

他にもネットにたくさんのもってます！それでも、何でかわからないのに泣いているって結構ありますよね～
 以前も書きましたが、うちは女男の双子ですが、娘がひたすら泣いていました、あんまり泣くので夜、かかりつけの小児科に連れていったら、夜泣きですねと言われ整腸剤らしき薬を処方してもらったにりして(@_@。
 あるとき泣いても抱っこするの止めて放置したらしばらくすると寝てるのを見て心が軽くなって、大変なときは無理することないんだなあ思った次第です。

多胎児の育児は肉体的にも精神的にも大変で涙を流したことも何度もありました。
 便利グッズも赤ちゃんによっては役に立たないものもあると思います。
 でも決して自分を追い詰めないでください。泣く事は成長の課程だと割り切ることも必要かも知れませんが、そして、大変ことは口に出して大変！！ってまわり言ってくださいね！きっと何かが変わると思います！(#^.^#)

ふたごのママ なおこでした(^^)/~



★ふたごの会

双子の会は月に2回になっております。

1回目第二月曜日 **2回目** 月末の平日 **時間** 10:30~12:30
無料の託児がありますので、安心してご参加ください。妊娠中の方、奮闘中の多胎児ママ、みんなで知恵を振り絞っての]意見交換、情報提供を活発に実施中です♪ 妊娠中の方、お父さん、おばあちゃん誰でも参加OKです！また「ふたごの会」ではベビー服やベビー用品のリサイクルを無料で行っています。不要になった物などあれば持ってきて下さいね！持参するのが大変なときは、おやこの森に相談して下さい♪

★多胎妊産婦等支援事業

おやこの森では三つ子のお母さんである職員を中心に22年前から多胎児のお母さんに対しての子育て相談や子育て支援を行ってまいりました。また『ふたごの会』の活動を通して多胎児のお母さんたちの憩いの場所として代々受け継がれています。また、2021年度より延岡市の委託事業として『多胎妊産婦等支援事業』がスタートしました。双子の会のサポーターさんが乳幼児健診時の付き添いや妊娠中や産後に市の保健師に同行して多胎児の悩みや相談ができるようになりました。こちらもおやこの森にお問合せ下さい。

